令和元年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

佐訊 夕 折	工典士授手[70mm]コミニーニュセンカ				
施設名称	千葉市稲毛区穴川コミュニティセンター				
条例上の設置目的	千葉市コミュニティセンター設置管理条例 (設置) ・第1条 本市は、市民のコミュニティ活動のための施設として、次のとおりコミュニ ティセンターを設置する。				
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	コミュニティ活動を促進し、市民の連帯感を醸成することで市民全体の住みよいまちづ くりを推進すること。				
ミッション (施設の社会的使命や役割)	・コミュニティ活動の場を低廉な料金で安定的に供給すること。 ・地域の特性を踏まえ、コミュニティ活動の契機となる事業を企画・実施すること。 ・コミュニティ活動を行う上で必要とされる情報発信の場となること。				
制度導入により見込まれる 効果	本施設では、指定管理者制度導入により、市民サービスの向上を図り、さらに多くの市民に利用していただくという効果を見込んでいる。したがって市としては、指定管理者が民間事業者としてのノウハウを活用した質の高いサービスを提供するとともに、魅力的な事業の企画や効果的な広報活動を実施することなどにより、施設の利用が促進されることを期待している。				
成果指標※	① 施設稼働率(諸室)② 施設利用者数(体育館)				
数値目標※	市設定の目標(指定管理最終年度) 59% ① 指定管理者設定の目標(指定管理最終年度) 59.1% (令和元年度) 57.1%				
	市設定の目標(指定管理最終年度) 23,000人 ② 指定管理者設定の目標(指定管理最終年度) 23,000人 (令和元年度) 22,250人				
所管課	稲毛区役所地域振興課				

[※] 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

	X
指定管理者名	株式会社 京葉美装
構成団体 (共同事業体の場合)	
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉市中央区椿森2丁目5番8号
指定期間	平成28年4月1日~ 令和3年3月31日(5年)
選定方法	公募
非公募理由	
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	元年度実績	達成率※
施設稼働率(諸室)	最終年度数値目標 59.1%以上(59%) 令和元年度数値目標 57.1%	59. 70%	104. 55% (101. 19%)
施設利用者数(体育館)	最終年度数値目標 23,000人 (23,000人) 令和元年度数値目標 22,250人	22,801人	102. 48% (99. 13%)

[※] 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指標	元年度実績
コミュニティまつり参加人数	22, 000
幼児室利用者数	1, 864

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア収入

(単位:千円)

						(単位・1円)
費目		令和元年度	【参考】	計画実績差異・要因分析		
		节和几千度	30年度	差	異	主な要因
	実績	34, 453	33, 763	実績-計画	378	
<mark>指定管理料</mark>	計画	34, 075	33, 763	計画-提案	\triangle 221	
	提案	34, 296	34, 296			
利用料金収入	実績	10, 401	10, 277	実績-計画	△ 482	●多目的室(大口利用料金)の利用団体の大幅な減少による減収 ●減免団体の利用による収入の機会損失の影響 ●新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による休止、使用制限の補填以外の影響による減収
	計画	10,883	10, 766	計画-提案	△ 219	
	提案	11, 102	10,816			
	実績	10	11	実績-計画	△ 35	_
その他収入	計画	45	50	計画-提案	△ 5	
	提案	50	50			-
	実績	44, 864	44, 051	実績-計画	△ 139	
合計	計画	45, 003	44, 579	計画-提案	\triangle 445	
	提案	45, 448	45, 162			

イ 支出

(単位:千円)

20.03					=1 = = 4 4 4	(単位:十円)
費目		令和元年度	【参考】			差異・要因分析
		15 1125 1 122	3 0 年度	差	異	主な要因
人件費	実績	32, 111	32, 301	実績-計画	2, 227	提案より常駐清掃員1名増員、最 低賃金値上げ、有給休暇取得 増、新任職員の教育工数、自主 事業増に伴う工数増等
	計画	29, 884	29, 312	計画-提案	△ 136	
	提案	30, 020	29, 898			
	実績	9, 432	8, 374	実績-計画	△ 537	
事務費	計画	9, 969	10, 387	計画-提案	△ 73	
	提案	10, 042	10, 187			
管理費	実績	3, 204	3, 301	実績-計画	△ 1,446	修理、修繕の自社職員対処、冷 暖房運転の節電等による経費節 約努力
官理負	計画	4,650	4, 550	計画-提案	△ 399	
	提案	5, 049	5, 049			
	実績	327	324	実績ー計画	△ 23	
委託費	計画	350	230	計画-提案	115	
	提案	235	235			
	実績	0	355	実績-計画	△ 150	備品購入なし
その他事業費	計画	150	100	計画一提案	48	
	提案	102	102			
	実績	0	0	実績-計画	0	
間接費	計画	0	0	計画-提案	0	
	提案	0	0			
	実績	45, 074	44, 655	実績ー計画	71	
合計	計画	45, 003	44, 579	計画-提案	\triangle 445	
	提案	45, 448	45, 471			

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

(2) 自主事業収支状況

ア収入

(単位: 千円)

			(十匹・111)
費目		令和元年度	【参考】 3 0 年度
自主事業収入	実績	884	1, 384
その他収入	実績	0	0
合計	実績	884	1, 384

イ 支出

(単位:千円)

費目		令和元年度	【参考】 3 0年度
人件費	実績	23	79
事務費	実績	282	733
管理費	実績	76	158
委託費	実績	0	0
使用料	実績	0	0
事業費	実績	506	669
利用料金	実績	160	170
その他事業費	実績	0	0
間接費	実績	0	0
合計	実績	1,047	1,809

	間	接費	の配	賦基準	•	算定根拠	Л
--	---	----	----	-----	---	------	---

(3) 収支状況

(単位・千円)

			(単位・1円)
		令和元年度	【参考】30年度
	収入合計	44, 864	44, 051
必須業務	支出合計	45, 074	44, 655
	収 支	△ 210	△ 604
	収入合計	884	1, 384
自主事業	支出合計	1, 047	1,809
	収 支	\triangle 163	\triangle 425
総収入		45, 748	45, 435
総支出		46, 121	46, 464
収支		\triangle 373	△ 1,029
利益の還元額		0	0
利益還元の内容		なし	なし

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績(成果指標の目標達成状況)

(1) BELEGIOS ON MINOTONIO						
評価項目	市の評価	特記事項				
施設稼働率(諸室)	С	指定管理者設定の目標に対する達成度 104.55% (市設定の目標に対する達成度 101.19%)				
施設利用者数 (体育施設)	С	指定管理者設定の目標に対する達成度 102.48% (市設定の目標に対する達成度 99.13%)				

- 【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。 A:成果指標が市設定の数値目標の120%以上(ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。) B:成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満(ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。) C:成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満
- D:成果指標が市設定の数値目標の60%以85%未満
- E:成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	С	選定時提案時:34,296千円 実績:34,453千円 (157千円)0.46%の増加 ※コロナ、台風等を考慮しない場合 選定時提案額:34,296千円 実績:34,075千円 (△221千円)0.64%の削減

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A:選定時の提案額から10%以上の削減
- B:選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
- C:選定時の提案額と同額又は5%未満の削減 (D・E:選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
- -:対象外(市の指定管理料支出がない。)

(3) 管理運営の履行状況

評価項目 (1)	自己評価	市の評価	特記事項
		III AN ULT IM	村記事場 本社とは常に連絡を密にし、緊急時や欠員
	_	_	の際にはすぐに対応が可能であった。ま
1.1 1.11 1.	В	С	た、自主事業の性質により、適宜個別に賠 償保険に加入るなど、リスク管理の面で万
リスク管理・緊急時対応			賃保険に加入るなど、リスク管理の面で万 全の体制を維持した。
施設管理能力			
(1) 人的組織体制の充実			手話講習・コンプライアンス・バリアフ リー研修等の独自の利用者サービス向上の
管理運営の執行体制	C	C	ための研修を実施した。また、電気関係の 法令、法規に関する研修など、提案にない 研修も必要性を考慮し積極的に取り入れる 姿勢があり、職員の実務能力・意識の向上
必要な専門職員の配置		C	を図っている。 なお、一部研修が新型コロナウイルスの影
従業員の能力向上			響で開催出来なかったが、その影響を除け ば適切な対応を図っており、総合的に勘案 して「C」評価とした。
(2)施設の維持管理業務	- F		管理外ではあるが、ポスター掲示・利用者
	В	C	への呼びかけ等により、区役所駐車場利用 者のマナー向上に努めた。
			ロン・ケー門上に刃がた。
			HPやFacebookでの広報のほか、地元マスコ
1 121111 121111111111111111111111111111			ミに記事掲載の協力を仰ぎ、地道な広報に
	С	С	努めた。また、ことぶき大学校や放送大
利用促進の方策			学、いきいきプラザ等にも広報に協力いた だいた。
(2) 利用者サービスの充実			提案のとおり、寄附等による穴川文庫の設置、自主事業によるコピー機の設置、
利用者への支援	В	С	ウォータ [^] クーラー設置、血圧計や体重計 の設置等、利用者へのサービス向上に努め た。また、館内掲示・HP上で空き状況を随
利用者意見聴取・自己モニタリング			時公開することにより、利用者の利便性向上と稼働率アップに努めた。
(3) 施設における事業の実施			受託事業については市の定める水準通りに適切に行った。また、稼働率や、既存サー
施設の事業の効果的な実施	В	С	クルの活動日程、抽選後の空き部屋状況を 分析し、サークルの活動妨げにならないよ
自主事業の効果的な実施			う配慮するとともに、効率的に自主事業を 企画した。
その他			
市内業者の育成			市の定める基準通りに行っていた。
市内雇用への配慮	~	_	提案のとおり、平成27年度受け入れた特別支援学校からのインターンシップ生を引
	С	С	き続き雇用するなど、障害者雇用に対し積
施設職員の雇用の安定化への配慮			極的に取り組んだ。また、区内中学校と連 携し、生徒の職場体験を受け入れた。
	施設管理能力 (1) 人的組織体制の充実 管理運営の執行体制 必要な専門職員の配置 従業員の能力向上 (2) 施設の維持管理業務 施設の保守管理 設備・備品の管理・清掃・警備等 施設の効用の発揮 (1) 幅広い施設利用の確保 開館時間・休館日 利用料金設定・減免 利用促進の方策 (2) 利用者サービスの充実 利用者への支援 利用者意見聴取・自己モニタリング (3) 施設における事業の実施 施設の事業の効果的な実施 自主事業の効果的な実施 市内業者の育成 市内雇用への配慮 障害者雇用の確保	市民の平等利用の確保・施設の適正管理 市民の平等利用の確保 関係法令等の遵守 リスク管理・緊急時対応 施設管理能力 (1) 人的組織体制の充実 管理運営の執行体制 必要な専門職員の配置 従業員の能力向上 (2) 施設の維持管理業務 施設の保守管理 設備・備品の管理・清掃・警備等 施設の効用の発揮 (1) 幅広い施設利用の確保 開館時間・休館日 利用料金設定・減免 利用促進の方策 (2) 利用者サービスの充実 利用者意見聴取・自己モニタリング (3) 施設における事業の実施 施設の事業の効果的な実施 日主事業の効果的な実施 その他 市内業者の育成 市内業者の育成 市内雇用への配慮 管害者雇用の確保 (C	市民の平等利用の確保・施設の適正管理

【評価の内容】

- 【評価の内容】
 A:管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B:管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
 C:概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
 D:一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
 E:管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
新たな利用者の開拓に向け、SNS等の広告 媒体を多角化するとともに、魅力ある自主 事業の企画に励まれたい。		HPやSNS(Facebook、Twitter)を活用した情報発信を実施した。またJ-COM千葉(有線放送)のニュース番組の年間スポンサーとなり、毎月1回コミュニティ通信という枠でイベント宣伝の放送を行った。その他に地元のオニオン新聞社、地域新聞社にイベント掲載を依頼し、更に稲毛いさいきプラザ、放送大学、生涯学習センター等にチラシの配架依頼を行った。

6 利用者二	ーズ・満足度等の把握	
(1) 指定管理	理者が行ったアンケート調査	
	調査方法 受付にてアンケート用紙を配布し、利用終了後に回収する。 8月:713人 (諸室516人、体育館197人)	(年2回 8月・1月)
	回答者数 1月:922人	
実施内容	【8月】 (1)利用者について(性別、年代、職業、来館目(2)当センターを選んだ理由について(3)プログラム・利用料金について(4)当センターの満足度について(スタッフの対品、自主事業等の企画内容)(4)予約方法について(5)今後開催を希望するイベント等について【1月】 (1)利用者について(住所、職業、年代、交通手形態、利用頻度) (2)当センターの満足度について(スタッフの対ち時間、施設の清掃、設備の満足度・備品の充実、	た、館内の清掃、備 ・段、利用施設、利用 ・説明、受付の待
		80歳以上 未記入 合計
	実数 5 5 5 20 59 61 109 211	37 4 516
	96 1.0% 1.0% 1.0% 3.9% 11.4% 11.8% 21.1% 40.9%	7.2% 0.8% 100.0%
	設問3:職業・職種 小・中・高 専修・大学 就労者 自営業 専業主婦 専業主夫 その他 未記入	合計
	小・中・高 専修・大学 就労者 自営業 専業主婦 専業主夫 その他 未記入 実数 5 5 87 42 254 21 97 5	516
	% 1.0% 16.9% 8.1% 49.2% 4.1% 18.8% 1.0%	
	設問4:来館頻度	A = 1
	はじめて 月1回 月2回 月3回 月4回 月5回以上 その他 未記入 実数 11 88 97 64 187 46 18 5	<u>合計</u> 516
	96 2.1% 17.1% 18.8% 12.4% 36.2% 8.9% 3.5% 1.0%	100.0%
	設問5:利用理由(複数回答可)	
	家に近い 職場に近い 駐車場が便利 部屋が良い 雰囲気が良い スタッフが良い 交通の便 その他	未記入 合計
	実数 232 13 203 134 115 106 82 40 96 24.7% 1.4% 21.6% 14.3% 12.3% 11.3% 8.7% 4.3%	13 938 1.4% 100.0%
	設問6:スタッフの対応	
	満足 やや満足 普通 やや不満 不満 未記入 合計	
	実数 287 108 108 2 1 10 516 % 55.6% 20.9% 20.9% 0.4% 0.2% 1.9% 100.0%	
	<u> </u>	
	実数 314 105 85 4 0 8 516	
	% 60.9% 20.3% 16.5% 0.8% 0.0% 1.6% 100.0%	

設問8:館内の設備

L		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	合計	l
Γ	実数	228	149	120	13	2	4	516	ı

%	44.2%	28.9%	23.3%	2.5%	0.4%	0.8%	100.0%				
設問9:予	約方法										
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	合計				
<u>実数</u> %	176 34.1%		183 35.5%		1.7%	23 4.5%	516 100.0%				
	•		33.3/0	3.3/0	1.7/0	4.0/0	100.070				
試向10.	<u>イベント企画</u> 満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	合計				
実数	128	95	255	2	2	34	516				
%	24.8%	18.4%	49.4%	0.4%	0.4%	6.6%	100.0%				
設問11:	予約方法										
	窓口	PC	携帯	友人·他会員	未記入	合計					
<u>実数</u> %	154 29.8%	136 26.4%	55 10.7%		23 4.5%	516 100.0%					
【8月】	コミュニ・ - 別(男女比)			こ関す ⁾	5調査	(体育	·館)			
実数	<u>男</u> 105	<u>女</u> 90	未記入 2	合計 197							
- 天奴 - %	53.3%		1.0%								
	龄				ı						
<u> хит. т</u>	12歳以	13~18 歳	19~24 歳	25~29 歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以 上	未記入	合計
実数	14		30		2	13	11	15	33	2	19
%	7.1%	35.0%	15.2%	4.1%	1.0%	6.6%	5.6%	7.6%	16.8%	0.0%	99.0
設問3:聵											
		専修·大学	就労者	自営業		専業主夫		未記入_	合計		
<u>実数</u> %	37.1%		18 9.1%		36 18.3%	0.0%	16 8.1%	3.6%	197 100.0%		
		22.0/0	3.1/0	1.0/0	10.0/0	0.070	0.170	0.070	100.070		
設問4:利		日1回程度	月2回程度	月3回程度	日4回程度	调2回程度	週3回以上	その他	未記入	合計	
実数	30		35		33	17	4	14	3	197	
%	15.2%	17.3%	17.8%	13.7%	16.8%	8.6%	2.0%	7.1%	1.5%	100.0%	
設問5:当	センターを	選んだ理由									
	家に近い	勤務先に近い	駐車場がある	施設が使いやすい	施設の雰 囲気	スタッフ の対応が 良い	交通の便 が良い	その他	未記入	合計	
実数	135			29	18	13		13	6	258	
%	52.3%	3.1%	10.5%	11.2%	7.0%	5.0%	3.5%	5.0%	2.3%	100.0%	
設問6∶プ	<u>レーしたスプ</u>			1 4	T						
	卓球	バドミント ン	バスケッ トボール	バレー ボール	武道	未記入	合計				
実数	106	_	13		2	3	197				
%	53.8%										
設問7:体	有館のプロ	グラムはい	いかがですぇ	か?							
	満足	やや満足		やや不満	不満	未記入	合計				
<u>実数</u>	73		55			8					
<u>%</u>	37.1%		27.9%	•	0.5%	4.1%	100.0%				
設問8:体	有館の利用				古八	生部 7	스티				
実数	安い 69	やや安い 18	普通 88	やや高い 16	高い 3	未記入 3	合計 197				
XX %	35.0%					1.5%					

結果

コミュニティセンターに関する満足度調査集計表

【1月】

回答率	回答	未回答	配布
実数	922	0	922
%	100.0%	0.0%	100.0%

	中央区在住	花見川区在住	稲毛区在住	若葉区在住	緑区在住	美浜区在住	市内(区未記入)	市外在住	未記入	合計
	93	75		58	14	54	1	75	13	
	10.1%	8.1%	58.5%	6.3%	1.5%	5.9%	0.1%	8.1%	1.4%	10
	学生	勤労者·自営業	主婦(夫)	無職	未記入	合計				
	142	172	391	200	17	922				
	15.4%	18.7%	42.4%	21.7%	1.8%	100.0%				
	19歳以下	~39歳以下	~59歳以下		80歳以上	未記入	合計			
	97	112	170		75	11 1.2%	922			
	10.5%	12.1%	18.4%	49.6%	8.1%	1.270	100.0%			
手段			4-51-4-	44.6						
	公共交通機関			徒歩	未記入	合計				
	128	178 19.3%	439 47.6%	155 16.8%	22 2.4%	922 100.0%				
		13.3/0	47.0/0	10.0/0	2.4/0	100.070				
の使用が			l⇒⊥º .u#e=n.		±=11	A =1				
	諸室 630	ホール・多目的ホール	スポーツ施設 262	_	未記入 22	合計				
	68.3%	0.1%	28.4%	0.8%	2.4%	922 100.0%				
# , Ab	00.0%	0.170	20.7/0	0.0%	2.7/0	100.0%				
形態	田井	/III I	±#11	ΔŧΙ						
	団体 716	個人 178	未記入 28	合計 922						
	77.7%	19.3%	3.0%	100.0%						
.Λ.IIII±	•									
の利用		定期的に利用	未記入	合計						
	92	734								
	10.0%	79.6%	10.4%	100.0%						
	ンターに対する混 対応・説明	足度はいかが	ですか?							
	大変満足	満足	普通	不満足	非常に不満足	未記入	合計			
Ţ	282	438		11	2	7	922			
	30.6%	47.5%	19.7%	1.2%	0.2%	0.8%	100.0%			
付の待ち										
	大変満足	満足	普通		非常に不満足	未記入	合計			
	250 27.1%	364 39.5%	265 28.7%	1.2%	0.2%	30 3.3%	922 100.0%			
		33.3/0	20.7/0	1.2.0	0.2/0	3.3/0	100.0/0			
設の清排		#6	# 17	- #0	***-	± == 1	A =1			
	大変満足 281	満足 420	普通 206	不満足	非常に不満足 4	未記入 4	合計 922			
	30.5%	45.6%		0.8%	0.4%	0.4%	100.0%			
# 0 # 1		10.0%	22.0%	0.01	0.1/4	0.114	100.0%			
備の満足	E <u>度</u> 大変満足	満足	並活	大 港口	北帯に大港口	生 章 2 1	合計			
	人发而足 240	- 海走 396	普通 237	<u>不満足</u> 36	<u>非常に不満足</u> 3	<u>未記入</u> 10	922			
	26.0%	43.0%	25.7%	3.9%	0.3%	1.1%	100.0%			
: + -										
品の充実	<u>₹</u> 大変満足	満足	普通	不満足	非常に不満足	未記入	合計			
	入发闸止 215	- 阿凡 373	273	- 小両圧 39	チ市に个何と 6	<u>木記入</u> 16	922			
	23.3%	40.5%		4.2%	0.7%	1.7%	100.0%			
3 水平	ンターの利用によ	•								
ט אני.		フポーツ 江新	L.bUT 3.5	地域活動へ	<u> </u>	地域との連帯		Ī	Т	
	の参加が増え	への参加が	ン活動への参	地域活動へ の参加が増え	健康増進に役	感が強くなっ	生涯学習に役	その他	未記入	合計
	t	増えた	加が増えた	t.	立つに	た。 た	立った			
	207	224	96		378	82	180	35	113	1
	14.6%	15.8%	6.8%	7.3%	26.7%	5.8%	12.7%	2.5%	8.0%	1

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
体育館の床が滑って危険である。	床の研磨が必要であるので、大規模改修で対応予定である。
体育館が暑い	エアコンの設置には莫大な費用が必要なのでスポットクーラー で対応している。
机や椅子・パネルが古くで重い	予算の都合上すぐには買い替え不可のため少しずつ頻度の高い 物から順次新しい物に買い替えていく予定である。

7 総括

(1)指:	定管理者による自己評価		
総括評価	C	所見	・事業計画および運営基準に従い、運営管理と設備維持管理を遂行した。 ・ハード面の管理においては、他のセンターよりいち早く館内照明のLED照明化を実施し、導入前に比べ電気使用量の大幅な削減を実現した。設備、備品、付器等の不具合については、利用者に支障を来たさない様、迅速に修繕を施した。館内の植物配置、周囲の植栽剪定、雑草の刈り取り等々アメニティの維持管理を実施。排水口や枯葉清掃等々年間を通して外構の維持管理を実施した。 ・ソフト面の管理においては、利用者の安全を最優先に捉えており、親切丁寧な受付応対、備品常備などサークル活動が快適な環境で行えるようサービスの向上に努めた(具体例としてCD/MD/カセットプレーヤー・ホワイトボード・電子ピアノ等備品の無料貸し出し、図書コーナーによる書籍の貸と出し等を実施。血圧計、体重計、ウォーターサーバーの設置)。SNSを活用しホームページやFacebookによる情報発信、報道機関への依頼による広報の拡張、加えてコミュニティセンサーバーのよりを表しまる広報の拡張、加えてコミュニティセンサーバーのよりでは、新型コロナウイルス感染防止の影響があったが、ほぼ計画通りの事業が実施できた。利用者ニーズに応え、サークルを応援・支援する企画事業を多く実施しサークル活動に貢献し、単なる部屋貸し業務に止まらず、質の高いサービスの提供が出来たと評価した。また東日本大震災で原発の被害が甚大だった福島県の支援、拉致被害者家族の支援など社会性のある事業を継続して実施した。今後も限られた経費の中で出来る限りの事業展開を予定している。

(2) 市による評価

機ね市が指定管理者に求める水準等に則した良好な管理運営が行われいた。特に、稼働率については、館内掲示、HP上で空き状況を随時公開するとにより、利用者の利便性向上と稼働率アップに努めた。台風被害や新型コロナウィルスの影響があったものの事業計画どおの事業運営が行われていた。建物の年数が経過しているが、修繕、清掃等が適正に実施されており管理運営は適正に行われている。特に修繕に関しては、施設利用者の便性を第一に考え、迅速な対応がなされている。また未利用者に対してSNSを活用した情報発信をはじめ、出前調やサークル紹介など、誰でも気軽に参加できるコミュニティづくりにんでもらいたい。		C 所見
--	--	-------------

【評価の内容】

- A:市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。 B:市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。

- C: 概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。 D: 管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E:管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

- プロップF級した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。
- イ管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について
- (ア) HPやSNS(Facebook、Twitter)があまり更新されていないので、更新を適宜行い、施設の魅力やサークル紹介な ど積極的

な情報発信に努められたい。

- (イ) 令和2年8月の独自アンケート調査の中に「施設を知ったきっかけ』や『何をみて施設を利用したか』などの項 目を
- 追加し、SNS (Facebook、Twitter)を契機としたものであるか把握できるように工夫されたい。
- (ウ) 指定管理者の財務状況については、提出された計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、 財務出沿